



稲築東小学校だより

令和2年7月1日

校長 平田 賢一郎

学びの丘

学校が再開し、1ヶ月が過ぎました。子どもたちも先生方も疲れが出てくる時期ですが、新型コロナウイルスの感染症防止の取組の中でよく頑張ってくれています。ありがたく思います。

リモート授業を実施しました

本校の目指す授業は「**問い(問題意識)、感動、納得のある授業**」です。そのため、「**地域の人、物、事**」を活用した授業を積極的に行うように計

画していました。しかし、新型コロナウイルスの感染症防止のため、児童の校外学習やGT(ゲストティーチャー)を招いての学習ができない状況でした。

そのような中、本校では、担任をはじめ高城主幹教諭と嘉麻市教育研究所の大木指導主事が

中心となり、4年生社会科「ゴミはどこへ」の学習において、学校とリサイクルセンターとを結んだリモート授業の導入を行いました。

児童：機械はどのように動かしているんですか？

GT：コンピューターで動かすようになっています。こんな部屋があります。<写真を指しながら>こ



【本校多目的教室で実施している様子】



【リサイクルセンターからの回答】

ここに監視カメラがあって、この機械をコンピューターがコントロールしながら動かしています。<略>

児童：ありがとうございます。

児童：機械の操作は難しいですか？

GT：最初は難しかったです。もう20年やっていますが、その間、勉強に勉強を重ねて、今ではなんとかできるようになりました。<略>

このような、質問とその回答が繰り返し行われました。

子どもたちからは、次のような感想が聞かれました。



【学校から質問をしている様子】



いつもゴミをきれいにしてくれて、ありがとうございます。キャップは手さぎょうであることを知って、力になりたいので、キャップをとっています。スプレーはばくはつしてほしくないから、ちゃんとぜんぶ使っています。お母さんに言ったら、分かったと言っていました。ゴミのことを知れて、とっでもうれしかったです。どんどん勉強してもっと知りたいです。



このたびは、オンラインじゅぎょうもしていただき、ありがとうございます。色分けとかをしているんだな〜とびっくりしました。いつもゴミのしよりをしてくれて、ありがとうございます。

このように、驚きをもった子、学習することの楽しさを知った子等感動や学びの楽しさを味わう学習ができたことは価値ある取組だったと思います。

初めてのことで戸惑いも多かったと思いますが、熱心に協力していただいたリサイクルセンターの方々や専用タブレットや通信アプリ等の通信機器を準備、セッティングしてくださった教育研究所の先生方には心から感謝いたします。なお、今後は他学年でも、リモート授業を実施したいと考えています。

7月の主な行事

日	曜	主 な 行 事
1	水	尿検査（1次）
6	月	内科健診（6・3年） 廊下歩行週間
7	火	代表委員会⑦
9	木	尿検査（2次）
10	金	尿検査（2次）
13	月	内科健診（4・2年）
17	金	眼科健診（6・4・1年）
20	月	内科健診（5・1年）
21	火	尿検査（予備）
27	月	眼科健診（5・3・2年） 校内ぴかぴか週間
31	金	いじめアンケート

8月の主な行事

日	曜	主 な 行 事
3	月	夏休み図書貸出（1・2年） ※6校時授業
4	火	夏休み図書貸出（3・4年） ※6校時授業
5	水	夏休み図書貸出（5・6年） ※5校時授業
6	木	給食終了日 ※5校時授業
7	金	第1学期終業式 大掃除
13	木	閉庁日
14	金	閉庁日
24	月	第2学期始業式 大掃除
25	火	給食開始 早寝早起き朝ご飯
31	月	家庭学習強化週間